

科目名 Course Name	高齢者に対する支援と介護保険制度 II Support for the Aged and Support System for Care Insurance II						
年次	1 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡先(質問等)	研究室: 栄養棟 3 階か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間外、会議時間外						
必修/選択	選択(社会福祉士受験資格必修、社会福祉主事任用資格に係る科目) *原則として、「高齢者に対する支援と介護保険制度 I」履修者のみ履修可とする						
関連 DP	DP2 DP4 DP5						
授業の概要と到達目標	<p>本講では、具体的な高齢者ケアについて学び、専門職としての視点や対応方法を身につける。そして終末期を見据え、要介護高齢者とその家族のニーズに応じた効果的な支援を説明できるようにすることを目的とする。</p> <p>①高齢者を支援する専門職とそのチームアプローチについて説明できるようにする。 ②高齢者を支援する専門職として果たすべき役割・特徴を述べるようにする。 ③介護の概念や対象および基礎的な介護過程、介護の技法について説明できるようにする。 ④終末期ケアの在り方について述べるようにする。</p>						
授業の方法	基本はテキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とする。ただし、理解を深めるため、グループワーク、ディスカッションを取り入れる。毎回書き込み式の資料を配付するので、フアイリングなど工夫し、復習に利用すること。毎回リアクションペーパーを記入させ、授業の振り返りと知識定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02	介護の概念、具体的なケアの方法を説明することができる。					
	L03	専門職の役割理解、具体的なサービス提供、権利擁護、終末期の支援のあり方を捉える。					
	L04						
課題に対するフィードバック	授業終了後のリアクションペーパーにて理解度等を測定、記載された質問には、翌週回答する。						
教科書/参考図書	「高齢者に対する支援と介護保険制度」中央法規						
履修上の留意点やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料・板書のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	履修上の留意点を遵守し、遅刻なく準備を整え授業に臨み、必要なことはノートを取り、学んでいること。周りに迷惑をかける態度は、減点対象とする。		30		
レポート/作品	最高評価は、映像から読み取った事柄について、感想・意見が述べられており、適切な表現で誤字・脱字なく、様式が守られているもの。		10		
発表					
小テスト					
試験	選択式、穴埋め、記述、事例問題、文章の正誤を判断する問題等により、知識の確認をする。			60	

その他				
合 計			40	60

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の目標と進め方、成績評価の説明、諸注意等)
	事前・事後学習	事後:シラバスを読んでおく 資料の確認、テキストの該当部分を読む
2	授業内容	高齢者を支援する専門職の役割と実際①(専門職の役割と実際)
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料とテキストの該当部分を読む
3	授業内容	高齢者を支援する専門職の役割と実際②(専門職による協働～多職種連携)
	事前・事後学習	事前:専門職として守るべきことを挙げておく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
4	授業内容	介護の概念や対象
	事前・事後学習	事前:介護のイメージと社会福祉士との関連を各々考えておく 事後:資料とテキスト該当部分を読む
5	授業内容	介護過程、自立に向けた介護
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:テキスト該当部分、資料を読む
6	授業内容	認知症ケア①(認知症の理解)
	事前・事後学習	事前:テキスト、事前配布資料を読んでおく 事後:テキスト該当部分、資料を読む
7	授業内容	認知症ケア②(認知症高齢者と家族)
	事前・事後学習	事前:テキスト、事前配布資料を読んでおく 事後:テキスト該当部分、資料を読む
8	授業内容	認知症ケア③(認知症ケアの実際、映像の活用)
	事前・事後学習	事前:テキスト、事前配布資料を読んでおく 事後:レポート課題【提出第9回目】
9	授業内容	認知症ケア④(認知症スケール、各種療法等)
	事前・事後学習	事前:事前に指示した物品をそろえておく 事後:テキスト該当部分、資料を読む。スケールの実施手順について確認する。
10	授業内容	芸術療法の実際～臨床美術～外部講師:アトリエこぼこ 小橋操氏(臨床美術士)
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:テキスト該当部分、資料を読む。
11	授業内容	終末期ケア① 概念と終末期の特徴
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:テキスト該当部分と資料を読む
12	授業内容	終末期ケア② DVD「最期」までの日々」レポート課題
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:レポート課題【提出 第13回目】
13	授業内容	住環境
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:テキスト該当部分と資料を読む
14	授業内容	近未来の高齢者福祉課題
	事前・事後学習	事前:テキスト該当部分を読んでおく 事後:テキスト該当部分と資料を読む
15	授業内容	後期のまとめ
	事前・事後学習	事前:配布資料を過不足のないよう整理して持参する 事後:試験勉強